

Microsoft Edge等のブラウザ上でのみ、弊社の中国語入力システムあるいは韓国語入力システムが使用できない場合の対処方法。 (この説明書は、2022年12月16日現在のものです。)

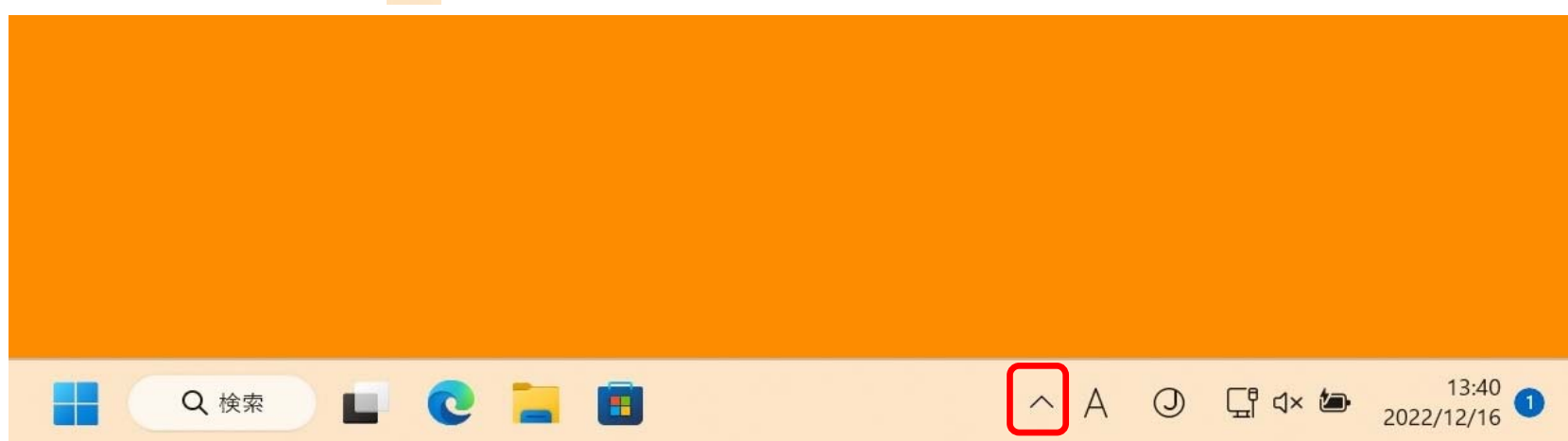
Word, Excelなどのブラウザ以外のソフトでは入力が可能である場合で、下記(1)と(2)の条件が当てはまる場合、本説明書の手順に従って、ESET INTERNET SECURITYの設定を変更してください。

(1) 弊社の中国語の入力ソフトChineseWrite11または韓国語入力ソフトKoreanWriter7をご使用中のユーザー様で、Microsoft Edge, Google Chrome, Firefoxなどのブラウザ上でのみ中国語 / 韓国語の入力ができない。
(j北京7に付属のChineseWriteLTおよびJソウル9に付属のKoreanWriterLTを含みます。)

(2) セキュリティソフトとして、ESET INTERNET SECURITYを使用している。

【ESET INTERNET SECURITYの設定変更方法】

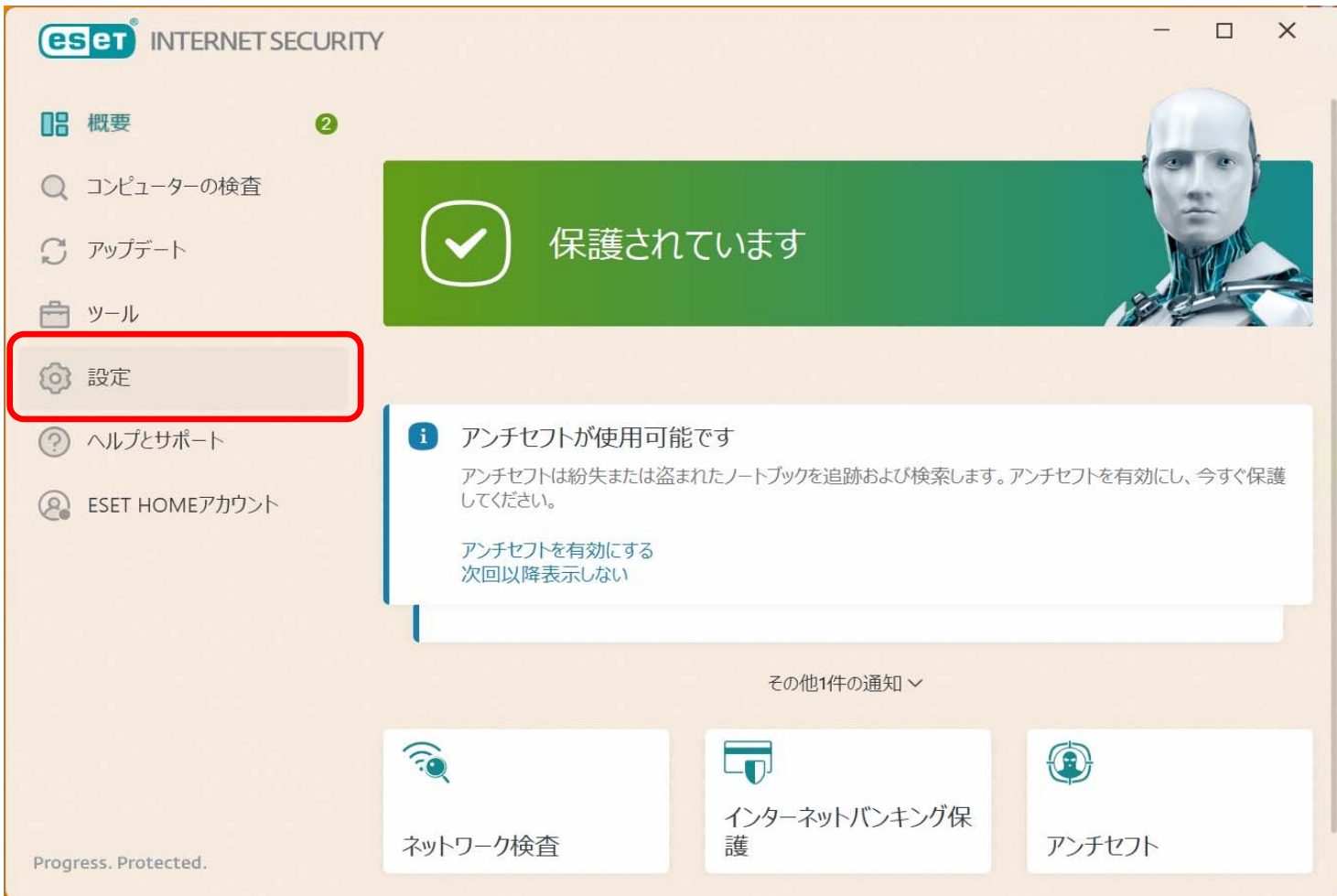
1. 下図の赤枠で示される「」をクリックします。



2. 下図の赤枠で示される「ESET INTERNET SECURITY」をクリックします。




3. 「ESET INTERNET SECURITY」の画面が表示されます、この画面上の下図赤枠で示される「設定」をクリックします。



4. 「ESET INTERNET SECURITY」の設定に移ります、この画面上の下図赤枠で示される「セキュリティツール」をクリックします。




5. 「セキュリティツール」に移ります、この画面上の下図赤枠で示される「すべてのブラウザを保護」の左側にある「」をクリックします。



6. 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されることがあります。
この画面が表示されましたら、下図の赤枠で示される「はい」をクリックします。



7. 「すべてのブラウザーを保護」の左側の表示が「」に変わります。



8. 下図の赤枠で示される「X」をクリックし、「ESET INTERNET SECURITY」を閉じます。



9. Windowsを再起動し、ブラウザ上での中国語あるいは韓国語の入力をお試しください。